

## ジョブシャドウイング振り返り会を行いました

11月15日に邇摩高校では県内で初めてジョブシャドウイングを開催しました。

ジョブシャドウイングは1990年代後半からはじまったアメリカで定着している職業訓練教育の一つです。中高生が1日程度企業に赴いて従業員に密着し、影のように張り付いて職場での仕事を観察するというものです。様々なキャリア選択が存在することに気づくためのキャリア探究活動であり、職場で実務体験を積む「インターンシップ」とは目的が異なります。

邇摩高校総合学科には5つの系列があり、生徒が自分の興味や進路目的に合った系列を選択して学習をしています。ビジネス系列を選択している2年生16人が、普段学習している内容が活かされていたり、若手経営者が起業していたりと大田市内の特徴的な企業・事業所を事前に選定し、その中から生徒が行きたい企業・事業所を選び当日を迎えました。企業・事業所側には普段仕事している様子をそのまま生徒に見せてもらうようお願いをして、作業は最小限に、職業や働く人の人間性を感じてもらった時間としました。

### 参加企業・事業所一覧

大田市長	株式会社アズム
大田市教育委員会教育長	トレンダーズ株式会社
一般社団法人大田市観光協会	株式会社フェズ
デザイン事務所Rope（ロープ）	株式会社アットゴー
有限会社小川商店	林商事株式会社
株式会社エム・ソフト	株式会社島根建材公社
東幸建設株式会社	一宮酒造有限会社
イワタニ島根株式会社	社会福祉法人ウエルNC
株式会社日本ワイドコミュニケーションズ	

12月6日に振り返り会を実施し、10の事業所に参加して頂きました。生徒は当日感じたことを2分にまとめて発表しました。その後事業所側からも助言を頂きました。生徒からはジョブシャドウイングを通してメモを取ることや、コミュニケーションの大切さを感じたほか、一つの企業を深く知ることによって様々な職があることを知り、将来へ向けて今自分に足りないものを感じ、学校生活の目標を確認する時間となりました。参加していただいた事業所側は、普段接しない高校生と一日かかわることに戸惑いもあったようですが、ジョブシャドウイングを通じて打ち解け、2社からは「来年就職してほしい」という声も上がりました。



**中学生の皆さん、邇摩高校ビジネス系列でビジネスの世界を楽しく学んでみませんか!!**